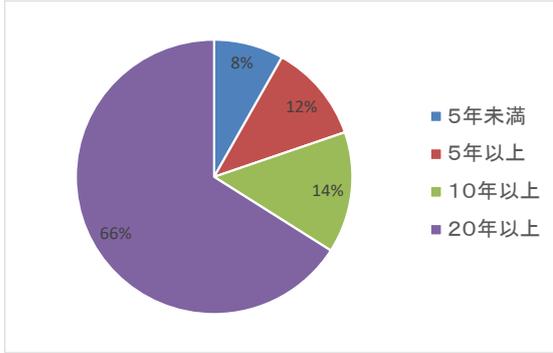
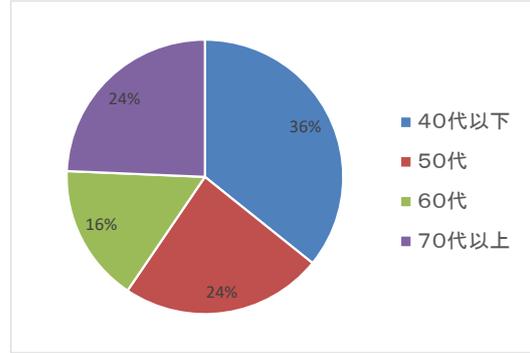


# 事業承継調査結果

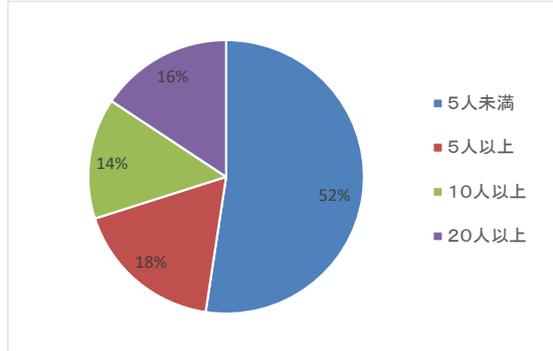
## 1. 創業年数



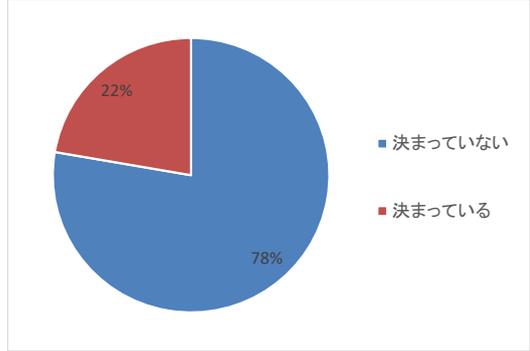
## 2. 経営者の年齢



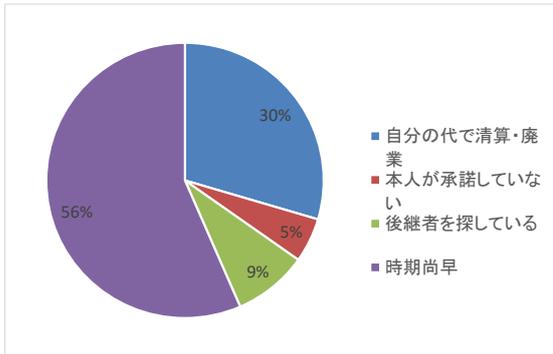
## 3. 従業員数



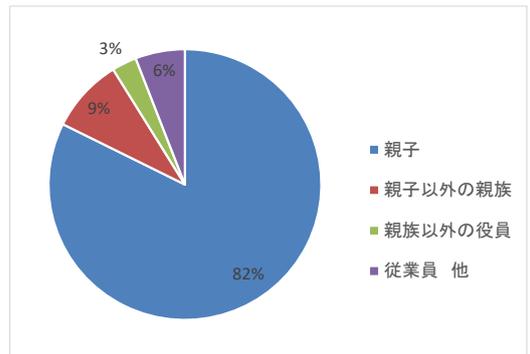
## 4. 後継者はお決まりですか



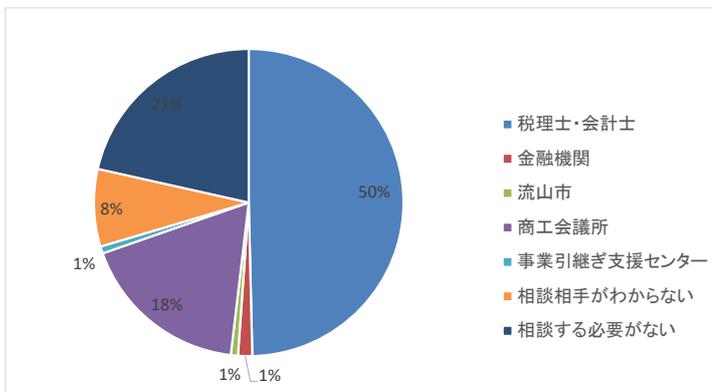
## 5. 後継者が決まっていない理由



## 6. 後継者候補の続柄



## 7. 事業承継や廃業についての相談機関



- 創業年数：20年以上の事業者が多いが、サービス業は半数以上が20年未満と比較的短い。
- 経営者の年齢：小売業で60代以上の割合が54%で、高齢化率が高い。
- 4・5. 後継者の有無：78%が決まっていないと回答しているが、すでに事業承継が進んでいる割合も高いと思われる。  
また、自分の代で清算・廃業する割合が小売業・サービス業で約40%と高い比率になっている。
6. 承継の体系は親族内承継が90%と最も高い。
7. 相談機関については税理士・会計士に続いて商工会議所の回答率が高く、会員からの期待度がうかがえるが、商工会議所でも事業引継ぎ支援センター（公的な機関）とタッグを組み、会員事業所が持続可能な経営を図れるよう、相談体制を構築しております。  
事業承継には時間がかかりますので、お早めにお気軽にご相談ください。